

# 17th INDIBA<sup>®</sup> Convention

第17回 インディバ<sup>®</sup>・コンベンション

2018年11月4日 (日)

TKP ガーデンシティ品川 ボールルームウエスト



## ご挨拶

11月4日、「17th INDIBA® Convention」が開催されます。多数の皆様にご参加いただけますよう、今年も多彩な演題を用意しております。

さて、設立24年目を迎えた弊社も、その歴史を今後さらに骨太にしていけるよう、体制の強化に努めており、弊社の基本理念である「教育あつての販売」は今も守り抜いています。

一方、市場は年々複雑化しています。例えばスポーツ分野です。個人トレーナーからチーム所属トレーナー、各協会所属のトレーナー、シングルスポートや団体スポーツなど、我々がフォローしなければならない対象者は年々増えています。我々も対応策を継続的に検討、強化していかなければなりません。

「INDIBA®」は精密な「機器」であり「ボックス」ではない!!……という強い意志をもって前進しています。

今年、全国各地に「ゴールドクラブ」という勉強会を設立しております。同会は、数年前から活躍しておりました「東京ゴールドクラブ」、「関西インディバ®研究会」、「九州インディバ®研究会」をベースにした新たな「勉強会」ですが、名称は「ゴールドクラブ」に統一して、各クラブの地域を細分化するとともにメンバーを縮小。勉強しやすい組織、内容に再編成いたしました。現在、東京ゴールドクラブ、関西ゴールドクラブ、九州ゴールドクラブ、東北ゴールドクラブ、群馬ゴールドクラブ、東海ゴールドクラブ、札幌ゴールドクラブ、沖縄ゴールドクラブ、熊本ゴールドクラブが開設され、その他の地域でも開設準備を進めています。

「ゴールドクラブ」はハイレベルなスタディーチームであり、世界で初の試みとなりますが、メンバーとして2年経過後には、「IJ Platinum Member」(IJPM)が授与されます。なお、同クラブのメンバーは、各地域の「インディバ®」普及振興にご努力いただくとともに、地域での販売にも参加いただけるようになりました。

さて、このクラブのメイン・ターゲットは以下の通りです。

### 「インディバ®」の機能を生かした新たな用途（地域特有も含め）の確立

#### 深刻な社会問題に貢献できる技術研究

「便宜性」の体制

健康寿命の延伸

QOLの向上

健康長寿国を目標

### 誇りある「インディバ®」・ファミリーの確立と普及

日本市場における医療・美容分野は、世界を代表するレベルに達していると考えますが、過渡期に入ろうともしています。経済全体を見ても2年後には東京オリンピックを迎えるとはいえ、日本の経済成長率（GDP）は依然として2%を超えていません。オリンピックへの期待感をご存知の通り、非常に高まっているものの、オリンピック後の経済予想については沈黙状態が続いています。

インディバ・ジャパンはしかし、その後の市場に対応できる体制を注視しています。「インディバ®」・ファミリーの皆さん、医療・美容分野はやりがいのある分野なのです。弊社もこれからさらに教育の充実を図っていきますので、必要な体制と一緒に築いていきましょう。

株式会社インディバ・ジャパン  
代表取締役会長 山口 祐司



# プログラム

9:00	受付開始	
10:00	開会挨拶	株式会社インディバ・ジャパン 代表取締役会長 山口 祐司
10:15	顧問代表挨拶	株式会社インディバ・ジャパン医療顧問 東海大学名誉教授 谷野 隆三郎 先生
10:30	インディバ・スペイン挨拶	INDIBA S. A. CEO レムコ・シュミッツ 氏
10:50	特別講演Ⅰ	<b>皮膚の再生および軟骨再生におけるINDIBA®の電気的刺激に対する細胞応答</b> ラモン・イ・カハル医学研究所 上級研究員 アレハンドロ・ウベダ 先生
11:35	インストラクター発表Ⅰ	<b>日本初上陸『INDIBA® FASCIA』 「インディバ®」最新RESツール</b> 株式会社インディバ・ジャパン インストラクター
12:15	昼食 〈ランチョン・セミナー〉	<b>サービスクオリティのマネジメント</b> ～目に見えないサービスを可視化する～ 垂細亜大学 経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科 准教授 古澤 光一 先生
12:35	休憩 & 出展企業ブース見学	
13:05	ユーザー発表Ⅰ	<b>No INDIBA® activ No LIFE</b> 接骨院で活用されるインディバ®・アクティブの実際とアクティブワーク 城西通り接骨院/リコンディショニング・ファクトリー 院長 香月 大輔 先生
13:30	ユーザー発表Ⅱ	<b>「インディバ®」で薄毛ケア</b> INDIBASALON La・jemme 代表 高田 昌美 氏
13:55	ユーザー発表Ⅲ	<b>「インディバ®」と高機能化粧品の肌への影響と効果</b> SOIN 中井 雪代 氏
14:20	特別講演Ⅱ	<b>「インディバ®・アクティブ」の実証実験についての中間報告</b> 日本体育大学 体育学科 教授 バイオメカニクス研究室 船渡 和男 先生
14:40	コーヒーブレイク & 出展企業ブース見学	
15:10	インストラクター発表Ⅱ	<b>医療現場における「インディバ®」の幅広い有用性と有効性</b> 尾上 綾子 氏 & 株式会社インディバ・ジャパン インストラクター
15:50	ゴールドクラブ紹介	
16:10	記念表彰	
16:30	閉会挨拶	株式会社インディバ・ジャパン 代表取締役社長 山口 薫
17:00	懇親パーティー	

## 皮膚の再生および軟骨再生におけるINDIBA®の電気的刺激に対する細胞応答

電気・温熱療法で適用されているINDIBA®社の開発した容量性／抵抗性電移法 (CRET) の技術は、標的組織への0.448 MHz (CRET-448) の電流の透過による温熱の誘発に基づいている。現在進行中の我々の研究の目的は、0.448MHzの電流を皮膚および軟骨再生モデルに適用した際のインビトロでの反応に関わる細胞および分子現象を同定することである。

軟骨再生に関しては、CRET-448の非温熱レベルの電気的刺激が、健康なヒトドナーから得られた脂肪由来幹細胞 (ADSC) の培養細胞において増殖を促進することをすでに報告した[1]。そのような効果の潜在的な利益は、幹細胞の軟骨分化のその後の促進によって更に拡大される可能性がある。実際に、我々は増殖後にCRET電流を受けたADSCが、幹細胞の軟骨細胞への分化に関与するSox5、Sox6およびp-ERKなどのタンパク質の転写後発現の有意な増加を示すことを確認した。さらに、CRET電流は、グリコサミノグリカン、コンドロイチン硫酸およびコラーゲン含有量の有意な増加により、新しい軟骨特有の細胞外マトリックスの形成を促進する[2]。この一連の結果は、そうした作用に潜在的に関与する分子および細胞現象を同定するものであるため、軟骨組織の再生におけるINDIBA®の有効性を裏付けるものである。

一方で、経験的証拠は、INDIBA®が外傷性または術後の皮膚損傷の再生を促進できることを示している。我々の研究で現在までに得られた結果は、448 kHzでの非温熱レベルの施術が、表皮細胞および真皮細胞の増殖および遊走 (移動) における有意な変化を誘導することによって皮膚再生を促進することを示している。実際、XTTアッセイによって明らかにされたように、CRET電流による施術は、真皮線維芽細胞および表皮角化細胞の増殖を有意に促進する。さらに、CRET-448は角化細胞および線維芽細胞の遊走に関与するビンキュリン、E-カドヘリン、P-FAKまたはβ-カテニンなどのタンパク質の細胞内外の位置および発現における有意な変化を誘発する。これらのデータは、線維芽細胞遊走の有意な促進および角化細胞遊走の潜在的な減速を示す「創傷閉鎖アッセイ」の結果により裏付けられている。総じて、この一連のデータは、肥厚性瘢痕およびケロイドを回避する、皮膚損傷の正しい修復および再生の促進と一致する。

### 参考文献

- Hernandez-Bule ML, Paino CL, Trillo MA, Ubeda A (2014). Electric Stimulation at 448 kHz Promotes Proliferation of Human Mesenchymal Stem Cells. *Cell Physiol Biochem*; 34: 1741-1755. DOI: 10.1159/000366375
- Hernandez-Bule ML, Trillo MA, Martinez-Garcia MA, Abilhouh C, Ubeda A (2017). Chondrogenic Differentiation of Adipose-Derived Stem Cells by Radiofrequency Electric Stimulation. *J Stem Cell Res Ther*; 7: 407. doi: 10.4172/2157-7633.1000407.



ラモン・イ・カハル医学研究所 上級研究員  
アレハンドロ・ウベダ 先生

Alejandro Úbeda Maeso先生 (生物学博士、US.Environmental Protection Agency(NC, USA) (=アメリカ合衆国環境保護庁) にて生物物理学博士課程修了後研究) は、マドリードのラモン・イ・カハル医学研究所の上級研究員で、生体電磁気学研究部門 (the Service BEM-Investigacion) の部門長である。1982年以降、一般市民および労働者の放射線防護、また非電離放射線の医療診断および治療用途という二つの側面、生体内および体外における非電離放射線 (NIR) の効果について、異なる視点からの研究を行ってきた。Úbeda先生は非電離放射線防護のための様々な国際委員会のメンバーであり、国内外数々の機関の顧問を務めている。

ヨーロッパ生体電磁気学会 (European Bioelectromagnetics Association (EBEA)) の理事を12年間務め、スペインの放射線防護学会 (Spanish Society for Radiation Protection (SEPR)) の役員も務める。現在Úbeda先生は、静的な場 (静電場、静磁場)、商用周波数、電気通信用高周波、マイクロ波レーダーや電磁パルス、また新たな電気温熱療法で使用される高周波を網羅する領域での非電離放射線に対する生体反応を研究する数多くのプロジェクトのリーダーとして、また協力者として活躍している。

11:35

インストラクター発表Ⅰ

## 日本初上陸『INDIBA® FASCIA』 「インディバ®」最新RESツール

株式会社インディバ・ジャパン  
インストラクター

日本初上陸となる『INDIBA® FASCIA』は筋膜リリースをおこなう為の最新RESツールです。筋肉がスムーズに動くには、筋膜の滑りの良さが重要です。筋膜を柔らかくし滑りを良くして、解きほぐすことを「筋膜リリース」といいます。筋膜リリースを行うことにより、筋肉の柔軟性を引き出し、関節可動域を改善させます。

『INDIBA® FASCIA』は従来の筋膜リリースのツールの作用に加え、『INDIBA®』の温熱作用と電流作用を加えた画期的なセラピーとなっています。インストラクターよりツールの紹介とデモンストレーションを行います。



阿部 可織



大澤 敬



村上 淳基



12:15

ランチョン・セミナー

## サービスクオリティのマネジメント ～目に見えないサービスを可視化する～

亜細亜大学 経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科  
准教授 古澤 光一 先生

筑波大学体育専門学群を卒業しインディアナ大学大学院修士課程に進む。  
大学院修了後ヴァージニア州People Karch InternationalにてProgram Directorとして  
フィットネスクラブの運営にかかわる。  
帰国後大手スポーツクラブ運営会社にてプログラムの開発および社員教育に従事。  
2003年より大阪体育大学助教授。  
2016年より亜細亜大学経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科准教授。



サービスの特性のひとつに非可視性があります。その為、顧客がサービスを購入するためには、金銭的なリスク、結果へのリスクなど幾つかのリスクを乗り越える必要があります。

サービスの提供者側にしてみれば、いくら良いサービスを提供する実力があっても顧客にそのリスクを

乗り越えてもらわなければ、お客様に満足して頂くことはできません。

良いサービスを提供するためにはサービスを可視化することが必要です。今回は目に見えないサービスのクオリティマネジメントについてお話ししたいと思います。

12:35

休憩 & 出展企業ブース見学

13:05

ユーザー発表Ⅰ

## No INDIBA® activ No LIFE

接骨院で活用されるインディバ®・アクティブの  
実際とアクティブワーク



城西通り接骨院/リコンディショニング・ファクトリー

院長 香月 大輔 先生

柔道整復師（社団法人鹿児島県柔道整復師）

日本柔道整復接骨医学会（認定柔道整復師）

日本柔整外傷協会 所属

営業・販売職を経て平成24年11月鹿児島市に城西通り接骨院を開院。

「カラダの再生工場/リコンディショニングファクトリー」をコンセプトに急性外傷・

スポーツ障害、アスリートケア、コンディショニングにインディバ®・アクティブをフル活用しております。

サイクリスト、トライアスロンに特化した施術、イベントでの出展活動も行う。

インディバ®・アクティブ無しの人生考えられない！  
これは私にとっても、患者様にとってもすでに共通の  
ものとなっています。インディバ®・アクティブを鹿児島  
で最初に導入して以来、同県内で6件となりました。

同じデバイスを使う仲間が定期的に集まり、勉強  
会、セミナーを行うことでスキルアップやより効果

的な施術方法、また新規導入された方へのフォロー  
アップに繋がります。

今回は鹿児島研究会での活動内容やそこで練ら  
れたインディバ®ワーク、テクニックをご紹介させて頂  
き、皆さまの日々の施術の一助となれば幸いです。

### 発表概要

- ① AC九州の活動紹介
  - ② 接骨院内で行われるインディバ®・アクティブの紹介
  - ③ アクティブワーク（足関節） ————— フェイス用30mmCAP/棒RESの活用術
  - ④ アクティブワーク（膝・大腿部・臀部） — 横ポジションでマッサージャーの活用術
  - ⑤ アクティブワーク（膝・大腿部） ————— コンセントリック収縮とアクティブモーションの活用術
  - ⑥ アクティブワーク（腰部、脊柱） ————— 棒RESによる腰椎疾患へのアプローチ
- ③～⑥は動画による紹介またはインストラクター実演

13:30

ユーザー発表Ⅱ

## 「インディバ®」で薄毛ケア

INDIBASALON La・jemme

代表 高田 昌美 氏

ベルエibel美容学校を卒業後、美容師としてサロンで働きながら、育毛分野の勉強に取り組んでまいりました。美容師になって15年目、女性の育毛サロンの店長時代に、薄毛に悩む女性の施術アイテムとしてインディバ®に出会いました。美容師になって20年目で現在のINDIBASALON La・jemmeをオープン致しました。今年で4年目を迎えます。



女性の多くは40歳を過ぎたころから、髪の色がなくなってきたり、髪がやせてボリュームがなくなったりということを気にし始めるようです。

当サロンでは、もともと女性専門の育毛サロンをしていた経歴もあり薄毛に関するお悩みや、ご相談を数多く頂いております。

今回は、インディバ®を使った施術でどこまで髪を蘇らせることができるのか、薄毛予防のために今すぐやめるべきことは、頭皮マッサージのポイントはなど、即サロンのメニューとして導入していただける技術と理論の発表をさせていただきます。

13:55

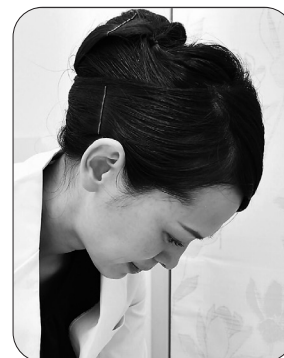
ユーザー発表Ⅲ

## 「インディバ®」と高機能化粧品の肌への影響と効果

SOIN

中井 雪代 氏

1973年 兵庫県生まれ 45歳。  
3人の子育てをしながら、31歳で某エステサロンに入社。  
41歳で兵庫県加古川市にエステサロンソワンを開業。現在4年目。  
ドクターピュアラボ化粧品メーカー主催の美肌再生コンテストに2年連続入賞。  
ドクターピュアラボスキルアップセミナー講師。



近年では、化粧品テクノロジーの進化がめざましく、サロン専売の化粧品の多くは、肌トラブルの改善が期待できる高機能化粧品となりました。

その高機能化粧品は、ハイドロキノンやレチノールを高濃度に配合された化粧品で、高い効果が期待できる反面、刺激などの強いリスクがあり、使用中は肌

のバリア機能が低下して敏感になるため、美容機器の使用は望ましくないとされてきました。

そこで、お客様に安心してインディバ®を受けていただけるよう、高機能化粧品を使用中にインディバ®を併用した際の、影響と効果が分かるようにデータを集めてみました。

14:20

特別講演Ⅱ

## 「インディバ®・アクティブ」の 実証実験についての中間報告

日本体育大学 体育学科教授 バイオメカニクス研究室  
船渡 和男 先生

現日本体育大学体育学部教授、日本体育大学大学院トレーニング科学系主任。  
東京大学大学院教育学研究科体育学博士課程。専門はスポーツバイオメカニクス、  
トレーニング科学、スポーツ科学。UCLA/バイオメカニクス研究室への留学経験あり。  
1999年国立スポーツ科学センター設置準備室専門職員としてJISS立ち上げに関わり、  
2001年国立スポーツ科学センター、スポーツ科学研究部副主任研究員。2005年より現職。



筋力測定器を用いて座位での膝関節屈曲角度5～  
90度における等速性最大随意膝関節屈曲トルク発  
揮の計測を行い疲労実験を行った。

また、間欠的足関節底屈トルク発揮中にINDIBA®  
activを施術することによる筋内部変化に関しての実  
証実験を行った。その中間報告と今後のテーマにつ  
いて報告する。

14:40

コーヒースタンド & 出展企業ブース見学





15:10

インストラクター発表Ⅱ

## 医療現場における「インディバ®」の 幅広い有用性と有効性

尾上 綾子 氏 &  
株式会社インディバ・ジャパン インストラクター

尾上 綾子 氏プロフィール

日本医科大学付属第一病院外科混合病棟、消化器・乳腺・皮膚科・放射線科にて准看護師として従事後、山梨、神奈川などの病院で看護師として勤務。その後出産・育児を経て医療法人湘南藤沢クリニック 内科外科乳腺外科で乳がん治療などに看護師としてかかわる。医療法人 沖縄徳洲会湘南鎌倉総合病院では看護師のみならず、治験コーディネーター、再生医療コンシェルジュも務める。



今回の発表は、「インディバ®」インストラクターと、看護師として美容外科で術後の「インディバ®」ケアに長く携った経験を持つ、尾上綾子氏とのコラボで発表いたします。

実際の医療現場での経験談やお客様からの声、

「インディバ®」の術後ケアの幅広い有用性について、尾上氏にお話しいただき、インストラクターから術後《急性期（炎症時期）》の非熱による施術方法から、その後の温熱での施術方法のご提案を、デモンストレーションも交えて発表させていただきます。

15:50

ゴールドクラブ紹介

16:10

記念表彰

16:30

閉会挨拶

17:00

懇親パーティー

## 参加申込み用紙

参加ご希望の方はこの用紙をコピーして戴き、  
ご記入の上 FAX あるいは郵送にてお送りください。

宛先

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷 5-15-1

(株) インディバ・ジャパン

17th INDIBA® Convention 事務局宛

Tel : 03-5768-8871 Fax : 03-5768-8872

ご参加費 (お一人様)	インディバ®会員	
	会員の方	会員でない方
INDIBA® Convention	¥6,000-	¥8,000-
懇親会パーティー	¥6,500-	¥8,500-

※金額は税込です。

### ◎お申込締切: 2018年10月19日 (金)

※ 締切日後のご返金には応じかねますので何卒よろしくお願い致します。

※ 大会プログラムは予告無く変更する場合がございますのでご了承ください。

※ 会費は事前にお振込み戴きます。後日ご請求書をお送り致しますので、  
指定期日までにお振込みをお願い致します。

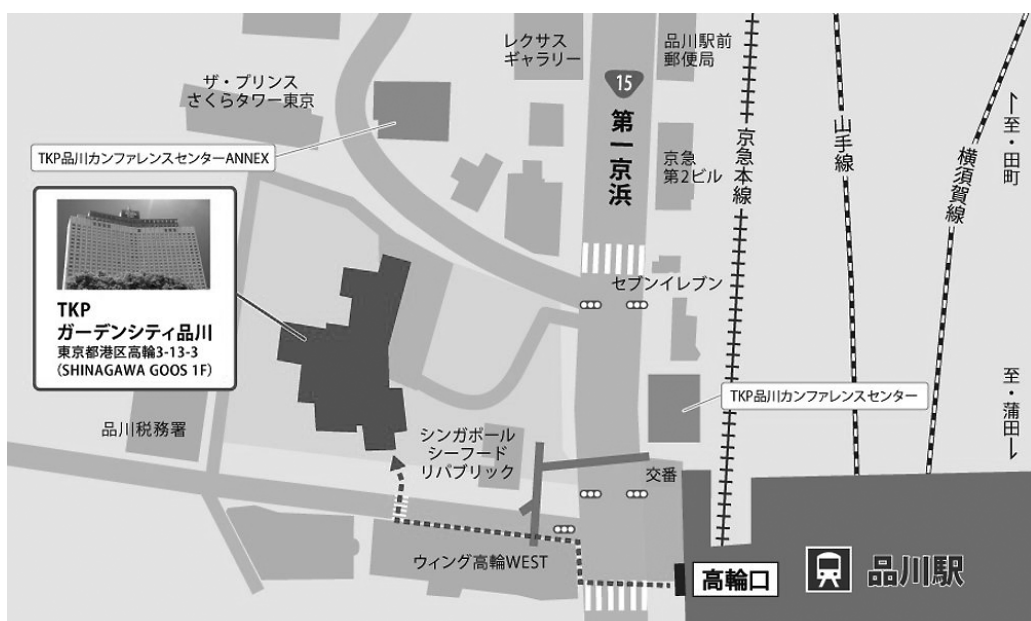
※ お申し込み順に座席を決めさせて戴きます。座席に限りがございますので、  
お早めにお申し込みください。

施設名			
ご担当者氏名			
ご住所	〒		
お電話番号	( )		
お名前 (フリガナをご記入ください)	いずれかに○をお付けください		
	INDIBA® Convention	懇親会	
	ご出席	ご欠席	ご出席 ご欠席
	ご出席	ご欠席	ご出席 ご欠席
	ご出席	ご欠席	ご出席 ご欠席
	ご出席	ご欠席	ご出席 ご欠席
	ご出席	ご欠席	ご出席 ご欠席

FAX: 03-5768-8872

# 17th INDIBA® Convention

- 日時：2018年11月4日(日)  
10:00~16:40(9:00より受付開始・17:00より懇親パーティー)
- 会場：TKPガーデンシティ品川内 1F ボールルームウエスト  
〒108-0074 東京都港区高輪3-13-3  
問い合わせ電話番号:03-5449-7300 <http://g-city.net>



- JR品川駅中央改札口(高輪口)・京浜急行品川駅高輪口から徒歩3分  
羽田空港より品川駅まで、京急線エアポート快特で13分
- お車 東京駅から20分、羽田空港から25分  
首都高速環状線芝公園出口7分 首都高速目黒線天現寺出口5分  
首都高速湾岸線大井出口10分

主 催：株式会社インディバ・ジャパン



<http://www.indiba.co.jp> E-mail: [indiba@symphony.plala.or.jp](mailto:indiba@symphony.plala.or.jp)

東京本社

---

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷5-15-1  
Tel : 03-5768-8871 Fax : 03-5768-8872

大阪営業所

---

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江2-2-24 10F  
Tel : 06-6536-0115 Fax : 06-6536-0116

福岡営業所

---

〒812-0036 福岡県福岡市博多区上呉服町11-16-602  
Tel : 092-283-5610 Fax : 092-283-5620